

今二小

第2号平成28年5月20日
日光市立今市第二小学校長 武田 朋典

元気なあいさつをどこでも

早いもので1学期が始まってから約1ヶ月半が経ちました。各学年では、生活や学習や学校行事に、意欲的に取り組む様子が随所に見られています。

まず気がつくことは、朝のあいさつの様子に変化が見えることです。具体的には進んであいさつをすることができる児童が増えてきました。運営委員の4～6年生たちは、登校時間になると昇降口で一列になり入ってくる児童に「おはようございます」と元気にあいさつをします。毎日続く声かけが、このような変化をもたらしたのかと思うと、継続して取り組むことの大切さを感じます。しかし、学校でのあいさつについてはよい面が出てきましたが、交通指導員さんへのあいさつや地域で安全を見守ってくださる方々へのあいさつの様子はまだ十分ではありません。

今後は、どこでも同じように元気なあいさつができるようにしていこうと思います。御家庭でもあいさつの大切さについて話し合っていただき、習慣として定着できるよう御協力よろしくお願いします。

こんな学校にしたい

28年度の初めにあたり、こんな学校にしたいと思っています。

①「児童や職員のよさが生きる学校」

一人ひとりのよさや個性を互いに認め合い、磨き合えることでそれぞれのよさが生きてくると思います。かけがえのない存在として、自他を大切にできる態度を育てていきます。

②「また、明日も行きたいと思える学校」

また、明日も行きたいと思えるには、学習内容がよく理解でき、安定した交友関係を維持できることが必要だと思います。ですから、「わかった」「できた」を味わえる授業の実現や、達成感の味わえる行事を工夫していきます。

③「保護者や地域から信頼される学校」

日々の教育活動を丁寧に、積み上げていきたいと思っています。これをとおして学校への信頼が生まれてくるように努めます。どうぞよろしくお願いします。

今二小 学校教育目標 (めざす児童像)
やさしい子 かしい子 げんきな子

避難訓練(地震・竜巻)

地震を想定した避難訓練6日に実施しました。また、竜巻の避難訓練を23日に予定しています。訓練のめあては、災害発生時に落ち着いた行動がとれ、自分の命は自分で守ろうとする意識を高めることです。

児童は真剣な態度で参加し、避難時の合い言葉「お・か・し・も」をしっかりと守り、すばやく安全に避難することができました。災害は起きないに越したことはありません。しかし、かけがえのない命を守るために、いざという時の備えはしっかりしていこうと思いました。



避難する児童

防災頭巾をしっかりと
りかぶり、おかしもを
守って行動できま
した。

避難時の合い言葉

お・おさない	か・かけない
し・しゃべらない	も・もどらない

児童交流会

5月19日(木)に児童交流会がありました。4～6年生による運営委員は、この日へ向けて企画や準備を協力して行っていました。その甲斐あって、たてわり班ごとに楽しくゲームに参加できました。また、その中で上級生のリーダーシップや、各学年が応分の責任を果たす姿などが見られたことは大きな収穫でした。きっと、今後の生活に生きてくるものと楽しみにしています。



名刺交換ゲーム

じゃんけんをして、
勝つと相手から
名刺とシールがもら
えます。

運営委員の皆さん、
事前の準備から当日の
運営まで御苦労さまで
した。おかげさまで楽
しい会になりました。



